

- 1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部(ア)く(エ)のカタカナを漢字に直して答えなさい。

問二 A、B、Cに適合する語を、それぞれ次の中から選び、記号で答えなさい。

ア ぼんと    イ さらりと    ウ はつと    エ きゅつと    オ ひっそりと

問三 Ⅰ線部①の二つの「汗」の違いはどのようなものか、説明しなさい。

問四 Ⅰ線部②「少しだけほつとした」とあるが、その理由を四十字以内で説明しなさい。

問五 Ⅰ線部③の時の、渚の気持ちを説明しなさい。

問六 Ⅰ線部④の理由を三十字以内で説明しなさい。

問七 Ⅰ線部⑤の理由を四十字以内で説明しなさい。

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部(ア)～(ウ)の漢字の読みを答えなさい。

問二 Ⅰ線部①「それぞれ自分に合ったペースで歩行しているほうが心地よいのと同じように」とありますが、文に用いられている表現技法を、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 倒置法    イ 直喩法    ウ 隠喩法    エ 擬人法

問三 Ⅰ線部②「私の考え」とありますが、その考えを、五十字以内で答えなさい。

問四 空欄 A に入る言葉を、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア だから    イ しかし    ウ それとも    エ つまり

問五 Ⅰ線部③「私は1・5%程度の実質経済成長は可能だと考えている」とありますが、そのことを実現するのに不可欠なことを、本文中から二十字以内で抜き出して答えなさい。ただし、「・」「%」は一字とする。

問六 Ⅰ線部④「供給」の対義語を、本文中から二字で抜き出して答えなさい。

問七 ―線部⑤「35年後の日本人は、現在の2倍という高い購買力を持っている可能性が高い」とありますが、そう言える理由を四十字以内で答えなさい。

問八 ―線部⑥「それ」が指す言葉を、本文中から五字で抜き出して答えなさい。

問九 本文の内容と合致するものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本経済の将来は明るく、高度経済成長後も成長至上主義をもとに成長を続けている。
- イ 先進国の経済成長を生み出すもとなるのが平均寿命であり、さらに延び続けている。
- ウ 日本の労働力人口は減少を続けていくために、実質の経済成長は0・5%程度である。
- エ 超高齢化社会は日本経済に試す場を与えており、日本経済に大きな可能性をもたらす。

三

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

それほど遠くない昔

中ごろ、伊豆の国のある所の地頭に、若き男ありけり。狩りしけるついでに、猿を一匹

生け捕りにして、<sup>①</sup>これを縛りて家の柱に結び付けたりけるを、彼の母の<sup>※1</sup>尼公、慈悲ある

人にて、「ああかわいそうな、どんなにつらいことだろうあらいとほし、いかにわびしかるらん。あれ解き許して、山へやれ。」と言へども、

<sup>※2</sup>郎等、冠者ばら、主の心を知りて、<sup>②</sup>おそれてこれを解かず。「<sup>③</sup>いでさらば我解かん。」

とて、これを解き許して、山へやりぬ。これは春の事なりけるに、夏、<sup>※3</sup>覆盆子のさかり

に、覆盆子を柏の葉につつみて、隙をうかがひて、<sup>④</sup>この猿、尼公にわたしけり。あまりに

<sup>⑤</sup>あはれに、いとほしく思ひて、布の袋に、大豆を入れて、猿にとらせつ。与えた

(沙石集)

- ※1 尼公…尼となった高貴な女性
- ※2 郎等、冠者ばら…家来や召使いの若者たち
- ※3 覆盆子…とつくりいちごといういちごの一種

問一 ー線部①「これ」の指す内容を十五字以内の現代語で説明しなさい。

問二 ー線部②「おそれてこれを解かず」について答えなさい。

- (1) この行動はだれの行動か、文中から抜き出して答えなさい。  
(2) なぜこのような行動を取ったのか、理由を説明しなさい。

問三 ー線部③「いでさらば我解かん(さあそれでは私が解こう)」の「我」とはだれのことか、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 若き男    イ 尼公    ウ 郎等、冠者ばら    エ 猿

問四 ー線部④「この猿、尼公にわたしけり」とあるが、猿がこのような行動を取ったのはなぜか。二十字以内で説明しなさい。

問五 ー線部⑤「あはれに、いとほしく思ひて(かわいらしく、いとしく思つて)」を現代仮名遣いに直し、すべて平仮名で答えなさい。

問六 本文の内容に合うものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地頭をしていた若い男は、猿を捕まえるために伊豆に出かけた。  
イ 若い男の家来たちは、尼公の命令を聞かずに猿を縛り付けた。  
ウ 尼公は、猿を縛っていた縄を解いて山へ逃がしてやった。  
エ 縄を解いてもらった猿は、そのお札に大豆を持ってきた。

四

次の二つの新聞記事を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております

本文の掲載は控えております

問一 2019年参院選の18、19歳の投票率は、2017年衆院選と比べておよそ何ポイント下回りましたか。小数第一位を四捨五入して整数で答えなさい。

問二 次のうち、二つの新聞記事で述べていることとして正しくないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 全国規模の国政選の投票率としては1995年の参院選が過去最低である。
- イ 2019年参院選における19歳女性の投票率は、30%を下回っている。
- ウ 2016年参院選における男性全体の投票率は、およそ45%であった。
- エ 2019年参院選における都道府県別の投票率では、高知県のみが上昇した。

問三 国政選挙における若者の投票率の低さが問題となっています。次の文章を読んで、それに対するあなたの考えを一五〇字以上二〇〇字以内で書きなさい。

私は若者の投票率を上げるため、選挙に行かない人たちに罰を与えるべきだと思います。具体的には投票に行かなかった人から罰金として一万円を徴収するのです。そうすれば、みんな一万円を払うのが嫌で選挙に行くことになり、投票率が上がると思っています。悪いことをしたら罰を与えるのは当たり前です。選挙に行かないのは悪いことなので罰を与えて当然だと思います。